

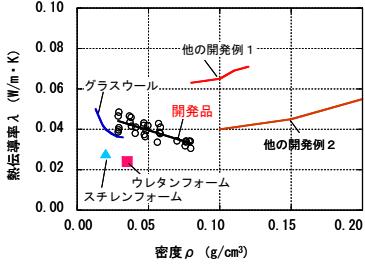
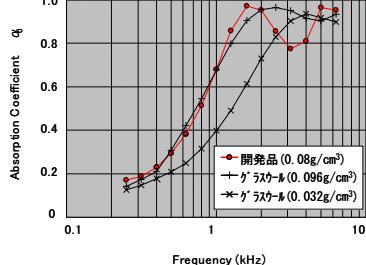
## 木質断熱・吸音材

鉛屑を主原料に応用して成形した木質マット

技術分野分類 6202: 木質科学

技術キーワード J: 接着・木質材料

産業分類 E-12: 木材・木製品製造業(家具を除く)

内 容	概要	鉛屑を主原料に、合成纖維である芯鞘型纖維を接着剤の代わりに応用して成形した木質マット。グラスウール相当の断熱・吸音性能が得られた。
	従来技術・競合技術との比較(優位性)	グラスウール等の一般的な競合品に対して、廃棄処理が容易、吸放湿性能を有する。同類の木質素材と比較して、原料(鉛屑)の調製が容易で安価。
	本技術の有用性	住宅の壁間の断熱材として、断熱・遮音性能の向上に寄与するとともに、調湿効果を発揮する。
関連情報 (図・表・写真等)		  
適用可能製品		住宅の壁間の断熱材、住宅部材(ドア等)のパネル内に入る吸音材など
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	福田 聰史 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部 主任研究員
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 企画連携(総合技術支援・人材育成)担当 0566-24-1841 / 0566-22-8033 info@aichi-inst.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011年11月30日